

ブラジルで売られている和菓子、お守りなど

あんパン、まんじゅう、干し柿などは、実際にブラジルで売られているものの複製です。また、米の袋にも注目して下さい。「紅葉：MOMIJI」とあります。遠いブラジルで、たくさんの方々に日本につながる人々（日系人）が暮らしていることに気づくきっかけとして使っていただければと思います。

まんじゅうなどを製造している「金澤製菓」があるサンパウロのリベルダーデは、東洋人が多く暮らす地域で、鳥居なども建っています。お守りも、リベルダーデで売られているものです。

1908年に第1回ブラジル移民781名を乗せた「笠戸丸」が神戸港を出航してから100年以上がたちました。ブラジルではすでに6世が誕生しています。1990年の改正入管法の施行をきっかけに、多数来日している日系ブラジル人のルーツを知るきっかけ作りにも活用できる教材です。

問いの例

- ・これは、どこの国で作られたものかな。
- ・このお守りは、どこの国で売られていると思う？
- ・どうして、遠いブラジルで、こんなにいろいろな種類の和菓子やあんパンが売られているのだろう。
- ・誰が、これらの和菓子やあんパン、干し柿を食べるのかな？
- ・南米神宮ってどこの国にあるのかな。
- ・干し柿は、ブラジルでも食べられているんだね。どうしてだと思う？
- ・トゥーリオってどこの国で生まれたか知っている？